

2025 年 1 月 15 日

JCOG1916 にご協力いただいた患者様へ

JCOG1916 研究代表者 渡辺 俊一
JCOG1916 研究事務局 中川 加寿夫
JCOG1916 研究事務局 石倉 聡

JCOG(日本臨床腫瘍研究グループ)肺がん外科グループで実施中の JCOG1916(病理学的 N2 非小細胞肺癌に対する術後放射線治療に関するランダム化比較第 III 相試験)にご参加いただきありがとうございました。

JCOG1916 は、見えるがんが完全に取り除かれたと診断された非小細胞肺癌 III 期で、手術後に化学療法(術後補助化学療法)を受けられた患者さんを対象として、追加治療を行わず無治療で経過観察をする標準治療に対して、放射線治療を追加する治療方法が優れているかどうかを調べることを目的として 2021 年 1 月に開始しました。2028 年 3 月までに 300 人の患者さんにご参加いただく予定でしたが、実際には 64 人の患者さんの参加にとどまっています。今後これ以上試験参加期間を延長しても、300 人の患者さんにご参加いただくことは難しいと考え、2024 年 12 月 20 日をもって、新規の患者さんの登録を中止することとなりました。

新規の登録は中止となりますが、本試験は終了になったわけではなく、またいずれかの治療の優劣が定まったわけではないため、今後も計画通り、外来受診を行っていただきたいと考えています。もちろん、試験への参加を取りやめることも可能ですので、参加をやめたい場合やご不明な点がございましたら担当医にご遠慮なくお尋ねください(試験への参加を取りやめた場合でも、治療内容や、受診や検査のスケジュールが大きく変わることはありません)。

今後は、ご参加いただいた患者さんのデータを解析し、国内、海外の学会でその結果を報告させていただく予定です(2030 年末頃に公開予定です)。また、今回の研究を通じて得られた結果は、今後のより良い治療開発のために用いさせていただきます(個々の患者さんのデータを無断で利用することはございませんのでご安心ください)。

ご不明な点がございましたら、遠慮なく担当医にご質問ください。

JCOG1916 にご協力いただき、本当にありがとうございました。